

(別紙1)評価項目・配点一覧

※900点満点(一次審査50点満点+二次審査850点満点=900点満点)

①一次審査(事務局が評点しプロポーザル選定委員会により決定・50点満点)

番号	評価項目	着眼点	配点
1	業務実績	業務実績調書及び添付資料により、参加資格要件を満たす同種又は類似の業務の実績件数を確認する。 ※同種・類似の業務:実施要領3(3)	20
2	業務体制	建築、展示、景観、誘客促進、管理運営の各分野について、本業務を遂行するための担当者の配置状況及び業務実施体制等を確認する。	10
3	市内業者参画状況	市内業者が単体で参加しているか、あるいは共同企業体構成員として参画しているかを確認する。	10
4	財務諸表	経営状況に懸念が認められないか確認する。	10
計			50

②二次審査(プロポーザル選定委員5名により審査・170点/名×5名=850点満点)

番号	評価項目	着眼点	配点
1	本業務に対する理解及び基本的な考え方	本業務の目的、背景及び課題を十分に理解しているか。	15
		施設老朽化、安全性確保、展示更新、誘客促進、管理運営コスト削減など、本業務の主要な論点を適切に整理しているか。	
		童話村単体ではなく、宮沢賢治記念館や宮沢賢治イーハトーブ館、花巻市博物館等周辺施設との連携を含めた視点があるか。	
2	現状調査・分析及び課題整理能力	現状調査及び分析の手法が具体的かつ効果的であるか。	20
		現状調査・分析により来場者動向、人流、施設利用状況、安全面、運営状況等現状を正しく認識し、そのうえで課題を整理しているか。	
3	構想力及び提案内容の質	賢治童話の作品世界を表現する視点に立ち、童話村の魅力向上につながる具体的な提案となっているか。また、整備後概ね20年から30年にわたり、来場者に再訪したいと思わせるような提案となっているか。	70
		既存展示の継承と更新のバランスを踏まえ、体験価値の向上につながる提案となっているか。	
		ウッドデッキ、ログハウス、土産物屋、園内設備等の主要課題について、実現可能性を踏まえた提案となっているか。	
		誘客促進、地域活性化、地域連携等につながる提案となっているか。	
		展示、建築・設備、景観、運営、誘客施策等が相互に連動し、童話村全体として一貫性のある提案となっているか。	
4	実現可能性及び設計への接続性	整備内容が現実的かつ実施可能な内容であり、概算事業費、施工スケジュール、休館リスク等を踏まえた実効性のある提案となっているか。	20
		整備方針、整備範囲、要求水準、制約条件等が整理され、次年度以降の基本設計・実施設計に円滑に接続できる内容となっているか。	
5	管理運営及び財政的視点	管理運営体制、職員配置、民間活用、土産物屋の在り方等について具体的な視点があるか。	15
		ランニングコスト縮減、保守容易性、省エネルギー等、リニューアル後の持続的な管理運営に配慮しているか。	
		交付金、国庫補助金等の財源活用を含めた提案となっているか。	
6	プレゼンテーション力及び伴走力	提案内容の説明が分かりやすく、質問への回答が的確かつ誠実であるか。	20
		市との協議、関係者調整、意思決定支援を円滑に進め、期限内での確実な業務遂行が期待できるか。	
7	見積金額	提案内容、業務量、実施体制及び成果物の内容に対して、見積金額及び積算内訳が妥当であるか。	10
計			170